

月刊大和魂



2010年12月号

全日本大会終了

2010年11月20日(土)・21日(日)に東京体育館で『第42回全日本空手道選手権大会』が開催されました。

来年11月に開催される世界大会の選抜試合となった今年の全日本大会。城西世田谷東支部からは10名の選手が出場しましたが、惜しくも世界大会の切符を手にする事はできず、来年の全日本ウェイト制大会での最終選抜試合に持ち越しとなりました。

金久保分支部長はロシア王者のタリエル・ニコラシビリ選手に惜敗。その後も驚異的な強さと強靱な肉体で勝ち抜いたニコラシビリ選手が、長い極真の歴史の中で外国人初の無差別全日本王者になるという、波乱の大会で幕を閉じる結果となりました。

【第42回全日本空手道選手権大会入賞者】

- 優勝 タリエル・ニコラシビリ (ロシア)
- 準優勝 森善十朗 (東京城西支部)
- 3位 田中健太郎 (川崎中原支部)
- 4位 沢田秀男 (正道会館)
- 5位 荒田昇毅 (千葉県南支部)
- 6位 小林大起 (東京城西支部)
- 7位 レチ・クルバノフ(ロシア)
- 8位 鎌田翔平 (東京城西支部)



※11月29日(月)発売の『ワールド空手2011年1月号』に詳しいレポートが掲載されます。道場でも毎号販売しておりますが、数に限りがありますのでお早めどうぞ。

皆様、温かく熱い応援を頂き本当にありがとうございました。試合前にたくさんの励ましの言葉やパワーを頂き、万全の状態で試合に臨む事ができました。

残念ながら納得がいく結果ではありませんでしたが、4大会無敗のチャンピオンと戦う事ができた事と、怪我もなく無事に終えられた事を嬉しく思えます。今回の経験を活かして更なる稽古を積んで、来年以降も全力で試合に臨んでいきたいと思っておりますので、今後とも、よろしくお願いいたします。

押忍 金久保典幸

試合はあっという間でしたが、気持ちは下がらず最後まで闘いきりました。途中で我に返る時があり、とにかく一発でも叩かなきゃ、と身体を動かしました。今まで自分に自信を持てずにいました。全日本大会に出場させて頂き、結果は負けましたが、強い選手と最後まで闘うことで自信が付きました。

試合が始まるまでは本当に怖くて緊張しましたが、セコンドの山田さん、並木さん金久保先輩や荒木さん、応援して頂いた皆さんのおかげで、逃げずに闘うことができました。

ありがとうございました。

村松孝雄

城西カップ結果

2010年11月3日(水祝)に練馬区光が丘ドームにて行われた『西東京都空手道選手権大会第8回城西カップ』に、東大和道場から21名の選手が出場しました。

国際大会や関東大会の優勝経験者が多数出場する非常にレベルの高い大会でしたが素晴らしい内容の試合ばかりでした。その中で、東大和道場からは5名の選手が入賞することができました。

＜小学女子高学年の部＞

第3位 多田和花南

＜中学1年生男子-50kg級の部＞

第3位 儀保翔馬

＜中学2・3年生男子+55kg級の部＞

優勝 荒木銀次

＜高校1年生男子-65kg級の部＞

準優勝 荒木竜太郎

＜一般新人戦-70kg級の部＞

第4位 中嶋優

勝った生徒も、惜しくも負けてしまった生徒も、過去になかなか殻を破れずにいた生徒が何名も自分の殻を破り、確実に強くなってきている様子が分かりとても嬉しかったです。各選手1人1人が今後にも更に強くなれるように、今回の試合でセコンドに入りながら観察し気付いた部分をアドバイス、指導していきたいと思っています。選手の皆さんお疲れさまでした。

押忍 金久保典幸



12月の休館日・行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1/1
2	3	4	5	6	7	8

● 4日(土)
少年昇級審査会【休館】

● 5日(日)
一般昇級・昇段審査会【休館】

● 12日(日)
関東大会【休館】

● 19日(日)
ビギナズカップ【休館】

● 22日(水)
クリスマス会
※少年クラス全休

● 23日(木祝)【休館】

● 24日(金)
一般部大掃除 20:45～
※一般昇級昇段クラスお休み

● 25日(土)
少年部稽古納め

● 26日(日)
※通常クラス全休
一般部稽古納め
※一般部 16:00～17:00
忘年会

● 27日(日)～1月7日(金)
【休館】

● 1月8日(土)
稽古始め
※少年部 15:00～16:30
※一般部 17:00～18:30

今後の行事予定 ★1/16(日) もちつき大会 ★2月 演武会、
西東京都大会 ★3月 型大会、昇級審査会